

お知らせ

資料提供先

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

平成29年度補正予算概要 (中国地方整備局関連)について

- 補正予算の事業実施箇所については、国土交通省HP
http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001522.html をご覧ください。

電話でのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
TEL082-221-9231(代表)

(港湾空港関係)
TEL082-511-3900(代表)

【予算一般】	会 計 課 長	梶原久敬	(直通:082-511-6041)
【総括】	企 画 課 長	森田裕介	(直通:082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	原朋久	(直通:082-511-6191)
【河川・直轄】	河川計画課長	千野貴彦	(直通:082-511-6231)
【河川・補助】	地域河川課長	古南弘史	(直通:082-511-6241)
【道路・直轄】	道路計画課長	吉田真 人	(直通:082-511-6301)
【道路・補助】	地域道路課長	安野聡	(直通:082-511-6311)
【港 湾】	港湾計画課長	阿式邦弘	(直通:082-511-3905)
【交付金】	広域計画課長	藤原宏志	(直通:082-511-6131)

(広報担当窓口)

広報広聴対策官 坂屋 政之
環境調整官 足立 司

平成29年度補正予算概要(中国地方整備局関係)

1. 基本的な考え方

平成29年度国土交通省関係補正予算については、九州北部豪雨等の大規模災害からの復旧、九州北部豪雨等を踏まえて実施した中小河川の緊急点検の結果に基づき行う緊急治水対策など自然災害リスクが高い地域における防災・減災対策に必要な経費を計上。

また、建設業、運輸業、造船業などの生産性向上等に向けた支援を図るために必要な経費を計上。

さらに、「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく農林水産物の輸出環境の整備や訪日プロモーションの推進のほか、海上保安体制の強化等に必要な経費を計上。

なお、補正予算の執行に当たっては、改正品確法の趣旨を踏まえ、地域における公共工事の品質確保やその担い手の中長期的な確保・育成等に配慮しつつ、円滑な施工の確保や予算の早期執行に万全を期する。

このため、適正価格での契約、地域企業の活用に配慮しつつ適切な規模での発注等に取り組む。あわせて、早期発注を通じた施工時期の平準化、ICTの活用によるi-Constructionの推進、適正な工期設定等による週休2日の実現等の働き方改革に取り組む。

2. 配分方針

平成29年度中国地方整備局関係補正予算については、「災害復旧・防災減災事業への対応」、「総合的なTPP等関連施策」、「その他喫緊の課題への対応」を対象とした所要の経費及び公共事業の契約の前倒し(平準化)としての国庫債務負担行為(ゼロ国債)が計上されたところである。

配分に当たっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に配分を行うこととする。

3. 配分対象事業費

中国地方整備局関係補正予算(配分額) 609億円

<内 訳>

◆災害復旧・防災減災事業への対応 483億円

平成29年7月九州北部豪雨等を踏まえ、人命被害や国民の生活に大きな支障が生じるおそれのある地域において、安全・安心を確保するため、再度災害防止対策やハード・ソフト一体となった水害・土砂災害対策を推進する。また、豪雨、台風等による自然災害リスクを回避するため、災害時の安定的な道路交通を支える代替路等の整備や防波堤の改良等を推進する。さらに、地方公共団体が実施する、水害・土砂災害対策、災害時の安定的な道路交通を確保する防災・減災対策等に対して、総合的な支援を実施する。

- 河川等の防災・減災対策
- 道路の防災・減災対策
- 港湾の防災・減災対策
- 総合的な防災・減災事業（防災・安全交付金）

<主な事業箇所>

- ・斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区）【島根県・直轄】
- ・岡山ゼロメートル地帯の高潮・耐震対策事業【岡山県・直轄】
- ・広島西部山系直轄特定緊急砂防事業【広島県・直轄】
- ・鳥取53号 防災・震災対策（市瀬地区防災対策）
【鳥取県・直轄】
- ・山陰道 出雲～仁摩間【島根県・直轄】
- ・一般国道490号 絵堂萩道路【山口県・補助】
- ・広島市街地の高潮対策事業【広島県・直轄】
- ・浜田港福井地区防波堤（新北）整備事業【島根県・直轄】
- ・港湾施設の老朽化対策事業（西郷港、呉港）
【島根県・補助・広島県・直轄】
等

◆総合的なTPP等関連施策 16億円

酪農業・畜産業の競争力強化に向け、飼料用穀物の輸入拠点となる港湾の整備を加速化。

- 農林水産物の輸出拠点等となる港湾整備

<主な事業箇所>

- ・水島港国際物流ターミナル整備事業【岡山県・直轄】

◆その他喫緊の課題への対応 0.8億円

ヒアリが発見された港湾において、港湾管理者が行うヒアリの定着防止を図るための対策を支援。

○特定外来生物の定着防止対策

<主な事業箇所>

- ・ 侵入初期特定外来生物定着防止対策（水島港、広島港）「新規」
【岡山県・広島県・補助】

◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 109億円

公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

<主な事業箇所>

- ・ 江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺）
【広島県・直轄】
- ・ 一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）【岡山県・直轄】
- ・ 一般国道2号 東広島バイパス【広島県・直轄】
- ・ 境港ふ頭再編改良事業【鳥取県・直轄】
- ・ 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業【山口県・直轄】

等

4. 平成29年度補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費

【事業費】

(単位：百万円)

区分	災害復旧・防災対策事業への対応		総合的なTPP等関連施策		その他緊要の課題への対応		小計		国庫債務負担行為(七口国)		合計				
	本割配分	一括配分	本割配分	一括配分	本割配分	一括配分	本割配分	一括配分	本割配分	一括配分	本割配分	一括配分			
治水	2,993	300	3,293	0	0	0	2,993	300	3,293	1,410	15	1,425	4,403	315	4,718
直轄	2,923	300	3,223	0	0	0	2,923	300	3,223	1,410	15	1,425	4,333	315	4,648
補助	70	0	70	0	0	0	70	0	70	0	0	0	70	0	70
海岸	234	0	234	0	0	0	234	0	234	240	0	240	474	0	474
直轄	234	0	234	0	0	0	234	0	234	240	0	240	474	0	474
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	9,842	1,003	10,845	0	0	0	9,842	1,003	10,845	3,887	2,771	6,658	13,709	3,774	17,483
直轄	8,202	1,003	9,205	0	0	0	8,202	1,003	9,205	3,267	2,771	6,038	11,469	3,774	15,243
補助	1,640	0	1,640	0	0	0	1,640	0	1,640	600	0	600	2,240	0	2,240
港湾整備	1,005	200	1,205	1,600	0	1,600	2,605	200	2,805	2,500	0	2,500	5,105	200	5,305
直轄	835	0	835	1,600	0	1,600	2,435	0	2,435	2,500	0	2,500	4,935	0	4,935
補助	170	200	370	0	0	80	250	200	450	0	0	0	250	200	450
空港整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	135	0	135	135
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	135	0	135	135
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	32,733	0	32,733	0	0	0	32,733	0	32,733	0	0	0	32,733	0	32,733
一般公共計	48,807	1,503	48,310	1,600	0	1,600	48,487	1,503	49,990	8,017	2,921	10,938	56,504	4,424	60,928
直轄	12,194	1,303	13,497	1,600	0	1,600	13,794	1,303	15,097	7,417	2,921	10,338	21,211	4,224	25,435
補助	34,613	200	34,813	0	0	80	34,693	200	34,893	600	0	600	35,293	200	35,493
官庁営繕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	48,807	1,503	48,310	1,600	0	1,600	48,487	1,503	49,990	8,017	2,921	10,938	56,504	4,424	60,928
直轄	12,194	1,303	13,497	1,600	0	1,600	13,794	1,303	15,097	7,417	2,921	10,338	21,211	4,224	25,435
補助	34,613	200	34,813	0	0	80	34,693	200	34,893	600	0	600	35,293	200	35,493

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸(港湾分)には、下関市関係を含まない。

※本割配分とは本割において全体的な観点から箇所別に行うもの

※一括配分とは本割配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域域内において主体的に箇所別に行うもの

※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県											
	災害復旧・防災減災事業への対応		総合的なTPP等関連施策		その他喫緊の課題への対応		小計		国庫債務負担行為(ゼロ国)		合計	
	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	780	0	780	0	0	0	780	0	60	840	0	840
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	6,173	0	6,173	0	0	0	6,173	0	0	6,173	0	6,173
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6,953	0	6,953	0	0	0	6,953	0	60	7,013	0	7,013

	島 根 県											
	災害復旧・防災減災事業への対応		総合的なTPP等関連施策		その他喫緊の課題への対応		小計		国庫債務負担行為(ゼロ国)		合計	
	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分	本省配分	一括配分
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	170	200	370	0	0	0	170	200	0	170	200	370
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	6,706	0	6,706	0	0	0	6,706	0	0	6,706	0	6,706
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6,876	200	7,076	0	0	0	6,876	200	0	6,876	200	7,076

岡山県																		
	災害復旧・防災減災事業への対応			総合的なTPP等関連施策			その他の喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	160	0	160	0	0	0	0	0	0	160	0	160	180	0	340	0	0	340
港湾整備	0	0	0	0	0	0	30	0	30	0	0	30	0	0	30	0	0	30
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	4,697	0	4,697	0	0	0	0	0	0	4,697	0	4,697	0	0	4,697	0	0	4,697
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,857	0	4,857	0	0	0	30	0	30	4,887	0	4,887	180	0	5,067	0	0	5,067

広島県																		
	災害復旧・防災減災事業への対応			総合的なTPP等関連施策			その他の喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	70	0	70	0	0	0	0	0	0	70	0	70	0	0	70	0	0	70
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	240	0	240	0	0	0	0	0	0	240	0	240	0	0	240	0	0	240
港湾整備	0	0	0	0	0	0	50	0	50	0	0	50	0	0	50	0	0	50
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	13,986	0	13,986	0	0	0	0	0	0	13,986	0	13,986	0	0	13,986	0	0	13,986
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14,296	0	14,296	0	0	0	50	0	50	14,346	0	14,346	0	0	14,346	0	0	14,346

山口県																		
	災害復旧・防災減災事業への対応			総合的なTPP等関連施策			その他の喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	460	0	460	0	0	0	0	0	0	460	0	460	360	0	820	0	0	820
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	1,171	0	1,171	0	0	0	0	0	0	1,171	0	1,171	0	0	1,171	0	0	1,171
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,631	0	1,631	0	0	0	0	0	0	1,631	0	1,631	360	0	1,991	0	0	1,991

合計																		
	災害復旧・防災減災事業への対応			総合的なTPP等関連施策			その他の喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	70	0	70	0	0	0	0	0	0	70	0	70	0	0	70	0	0	70
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	1,640	0	1,640	0	0	0	0	0	0	1,640	0	1,640	600	0	2,240	0	0	2,240
港湾整備	170	200	370	0	0	0	80	0	80	250	200	450	0	0	250	200	0	450
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	32,733	0	32,733	0	0	0	0	0	0	32,733	0	32,733	0	0	32,733	0	0	32,733
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34,613	200	34,813	0	0	0	80	0	80	34,693	200	34,893	600	0	35,293	200	0	35,493

5.主要事業箇所

主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
I. 災害復旧・防災減災事業への対応					
日野川一般河川改修事業（青木地区）	河川	直轄		—	河-1
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-3
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-4
斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区）	河川	直轄		—	河-5
江の川下流一般河川改修事業（八神地区）	河川	直轄		—	河-6
岡山ゼロメートル地帯の高潮・耐震対策事業	河川	直轄		—	河-7
芦田川一般河川改修事業（父石地区）	河川	直轄		—	河-8
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-9 港-4
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-11
佐波川一般河川改修事業（佐野地区）	河川	直轄		—	河-12
一般国道183号 鍵掛峠道路	道路	直轄		—	道-1
一般国道178号 岩美道路	道路	補助	鳥取県	—	道-2
鳥取53号 防災・震災対策（市瀬地区防災対策）	道路	直轄		—	道-3
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		H30完成予定 （出雲多伎IC～ 大田朝山IC）	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-5
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		—	道-7
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-8
岡山30号 電線共同溝（当新田電線共同溝）	道路	直轄		H31完成予定	道-9
一般国道2号 木原道路	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		—	道-11
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-13
山口2号交差点改良等（周東西長野自転車歩行者道整備）	道路	直轄		—	道-14
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-15
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
浜田港福井地区防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		—	港-2
港湾施設の老朽化対策事業（西郷港、呉港）	港湾	直轄・補助	島根県	—	港-6

III. 総合的なTPP等関連施策

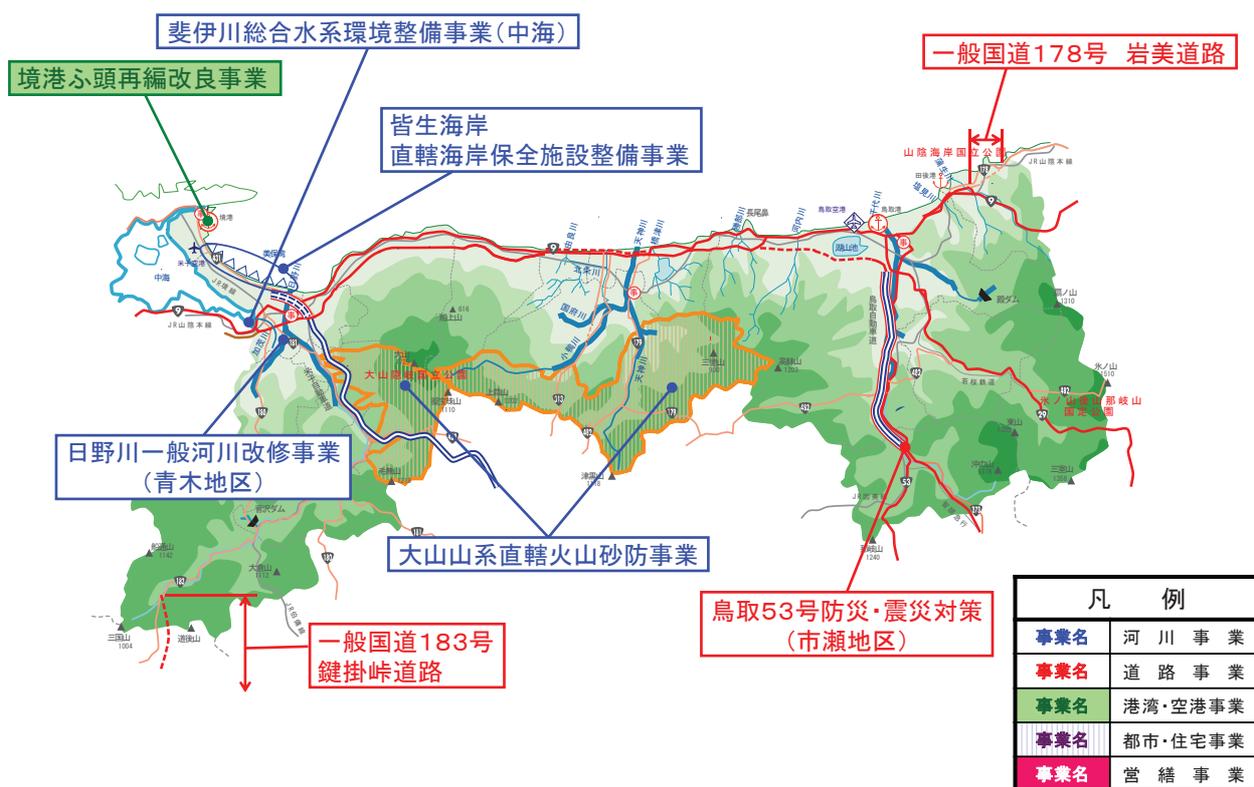
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-3
------------------	----	----	--	---	-----

IV. その他喫緊の課題への対応

侵入初期特定外来生物定着防止対策（水島港、広島港）	港湾	補助	岡山県・広島県	H29新規	港-7
---------------------------	----	----	---------	-------	-----

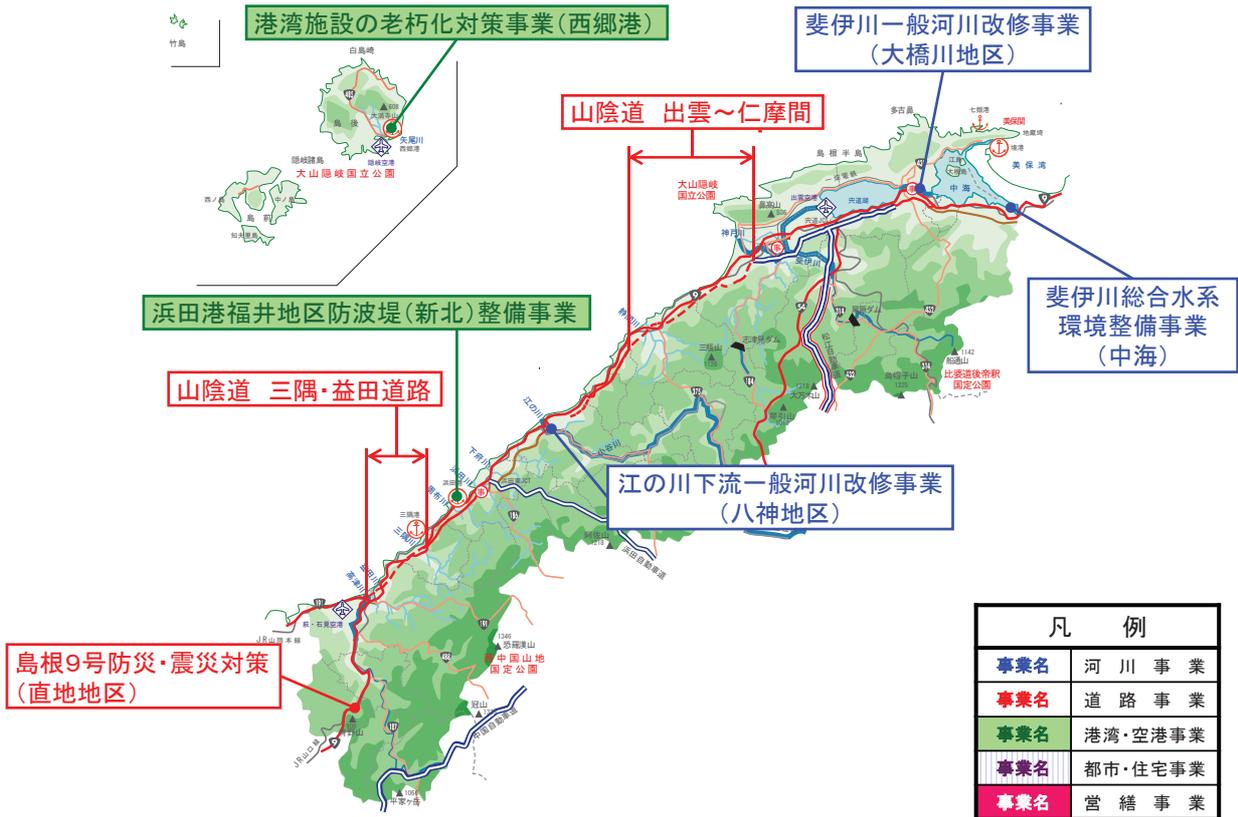
事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
斐伊川総合水環境整備事業（中海）	河川	直轄		—	河-2
江の川総合水環境整備事業（三次市三川合流部周辺）	河川	直轄		—	河-10
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		H30完成予定 （出雲多伎IC ～大田朝山IC）	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-5
島根9号 防災・震災対策（直地地区防災対策）	道路	直轄		—	道-6
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）	道路	直轄		—	道-7
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-8
一般国道2号 東広島バイパス	道路	直轄		—	道-11
広島185号 老朽化対策（休山トンネル修繕）	道路	直轄		—	道-12
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-13
山口2号交差点改良等（周東西長野自転車歩行者道整備）	道路	直轄		—	道-14
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-15
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
広島市街地の高潮対策事業	港湾	直轄		—	港-4
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-5
港湾施設の老朽化対策事業（広島港）	港湾	直轄		—	港-6

主要事業箇所【鳥取県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
日野川一般河川改修事業(青木地区)	河川	直轄		—	河-1
斐伊川総合水系環境整備事業(中海)	河川	直轄		—	河-2
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-3
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-4
一般国道183号 鍵掛峠道路	道路	直轄		—	道-1
一般国道178号 岩美道路	道路	補助	鳥取県	—	道-2
鳥取53号 防災・震災対策(市瀬地区防災対策)	道路	直轄		—	道-3
境港心頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1

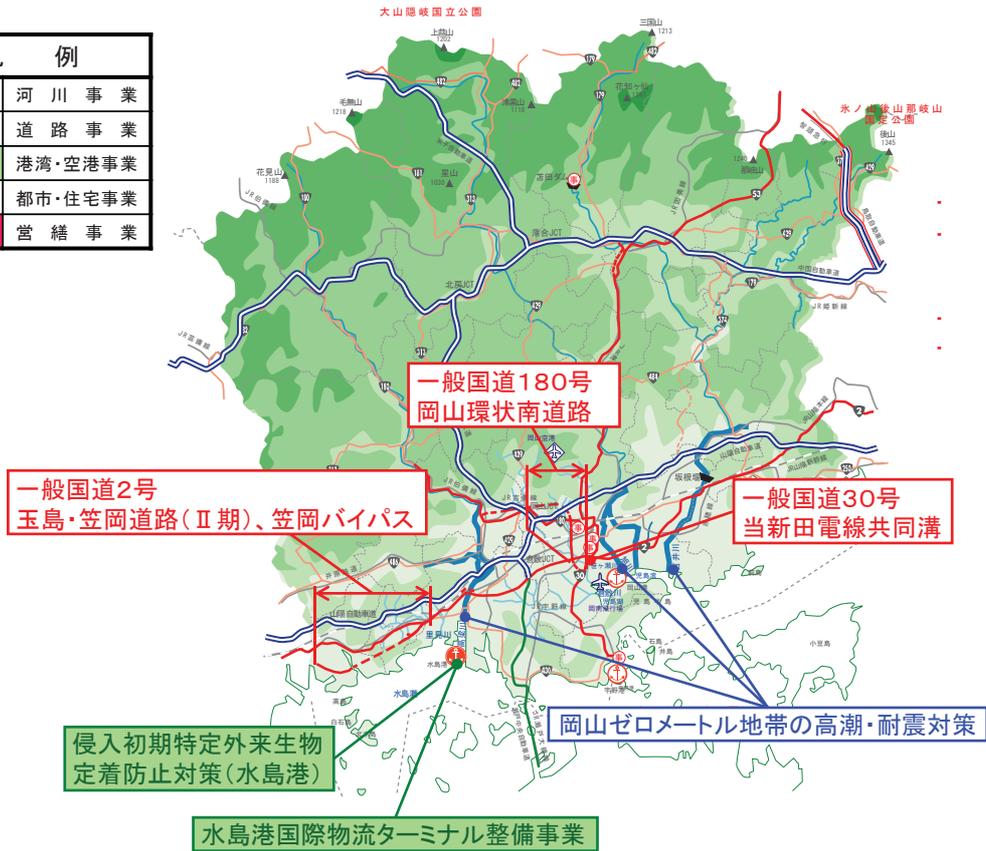
主要事業箇所【島根県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川一般河川改修事業(大橋川地区)	河川	直轄		—	河-5
江の川下流一般河川改修事業(八神地区)	河川	直轄		—	河-6
斐伊川総合水系環境整備事業(中海)	河川	直轄		—	河-2
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		H30完成予定 (出雲多伎IC～ 大田朝山IC)	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-5
島根9号 防災・震災対策(直地地区防災対策)	道路	直轄		—	道-6
浜田港福井地区防波堤(新北)整備事業	港湾	直轄		—	港-2
港湾施設の老朽化対策事業(西郷港)	港湾	補助	島根県	—	港-6

主要事業箇所【岡山県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
岡山ゼロメートル地帯の高潮・耐震対策事業	河川	直轄		—	河-7
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス	道路	直轄		—	道-7
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-8
岡山30号 電線共同溝(当新田電線共同溝)	道路	直轄		H31完成予定	道-9
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-3
侵入初期特定外来生物定着防止対策(水島港)	港湾	補助	岡山県	H29新規	港-7

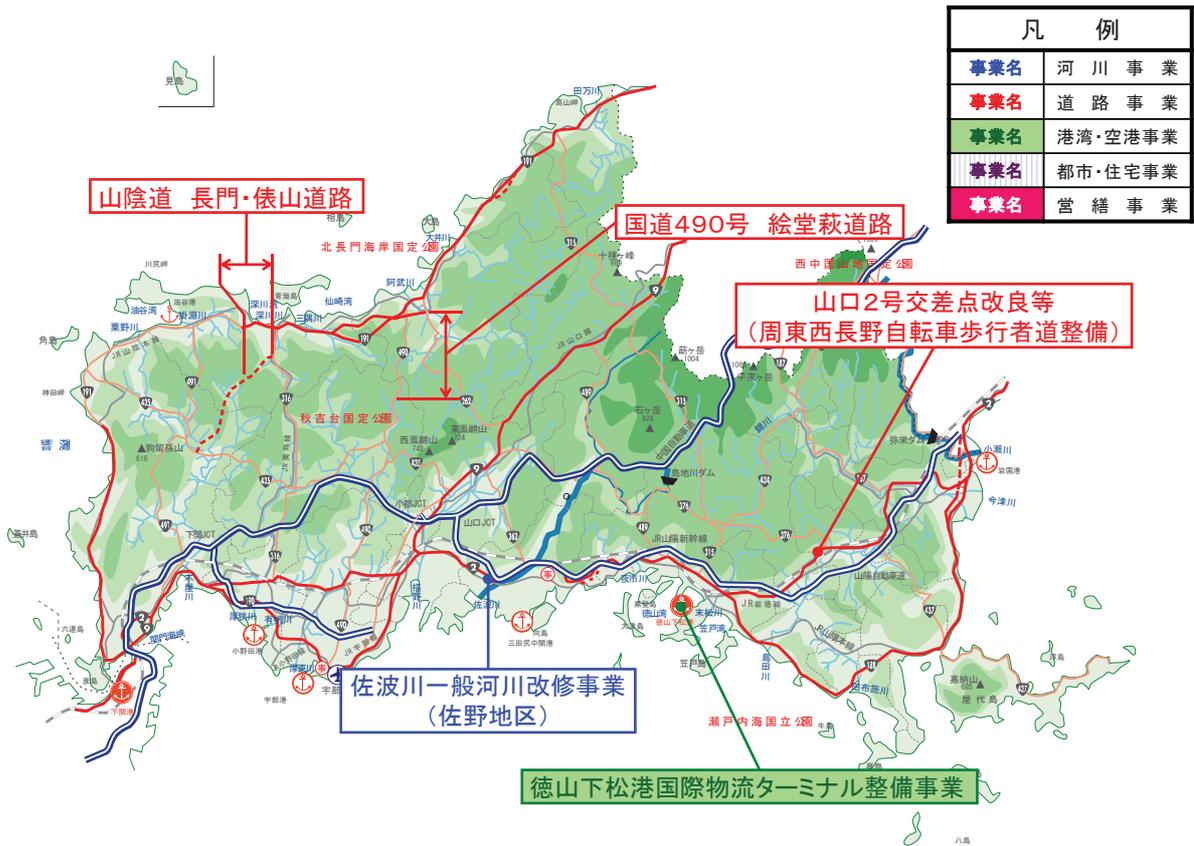
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川一般河川改修事業 (父石地区)	河川	直轄		—	河-8
広島市街地の高潮対策事業	河川	直轄		—	河-9
江の川総合水系環境整備事業 (三次市三川合流部周辺)	河川	直轄		—	河-10
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-11
一般国道183号 鍵掛峠道路	道路	直轄		—	道-1
一般国道2号 木原道路	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス・東広島バイパス	道路	直轄		—	道-11
広島185号 老朽化対策 (休山トンネル修繕)	道路	直轄		—	道-12
港湾施設の老朽化対策事業 (広島港、呉港)	港湾	直轄		—	港-6
侵入初期特定外来生物定着防止対策 (広島港)	港湾	補助	広島県	H29新規	港-7

主要事業箇所【山口県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川一般河川改修事業（佐野地区）	河川	直轄		—	河-12
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-13
山口2号交差点改良等（周東西長野自転車歩行者道整備）	道路	直轄		—	道-14
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-15
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-5

事業別一覧表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
日野川一般河川改修事業（青木地区）	河川	直轄		—	河-1
斐伊川総合水系環境整備事業（中海）	河川	直轄		—	河-2
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-3
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-4
斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区）	河川	直轄		—	河-5
江の川下流一般河川改修事業（八神地区）	河川	直轄		—	河-6
岡山ゼロメートル地帯の高潮・耐震対策事業	河川	直轄		—	河-7
芦田川一般河川改修事業（父石地区）	河川	直轄		—	河-8
広島市街地の高潮対策事業	河川	直轄		—	河-9 港-4
江の川総合水系環境整備事業（三次市三川合流部周辺）	河川	直轄		—	河-10
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-11
佐波川一般河川改修事業（佐野地区）	河川	直轄		—	河-12

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
一般国道183号 鍵掛峠道路	道路	直轄		—	道-1
一般国道178号 岩美道路	道路	補助	鳥取県	—	道-2
鳥取53号 防災・震災対策（市瀬地区防災対策）	道路	直轄		—	道-3
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		H30完成予定 （出雲多伎IC～ 大田朝山IC）	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-5
島根9号 防災・震災対策（直地地区防災対策）	道路	直轄		—	道-6
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		—	道-7
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-8
岡山30号 電線共同溝（当新田電線共同溝）	道路	直轄		H31完成予定	道-9
一般国道2号 木原道路	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		—	道-11
広島185号 老朽化対策（休山トンネル修繕）	道路	直轄		—	道-12
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-13
山口2号交差点改良等（周東西長野自転車歩行者道整備）	道路	直轄		—	道-14
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-15

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
浜田港福井地区防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		—	港-2
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-3
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-9 港-4
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-5
港湾施設の老朽化対策事業（西郷港、広島港、呉港）	港湾	直轄・補助	島根県	—	港-6
侵入初期特定外来生物定着防止対策（水島港、広島港）	港湾	補助	岡山県・広島県	H29新規	港-7

ひのがわ
日野川一般河川改修事業
あおき
(青木地区)

事業費110百万円

河-1

事業費160百万円(ゼロ国債)

※日野川水系全体

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

日野川水系法勝寺川の青木箇所は、河川内に堆積した土砂等の影響により河川整備計画の目標に対し、流下能力が不足しています。また、右岸堤防が低いため、法勝寺川の水位上昇の影響により支川小松谷川沿いで過去何度も浸水被害が発生しています。

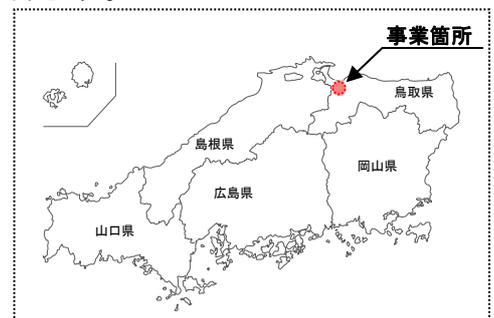
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご あおき
鳥取県米子市青木地先

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

法勝寺川右岸の堤防高さが不足している区間で、堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られるとともに、小松谷川沿いでの浸水被害が軽減されます。

1. 事業の必要性及び概要

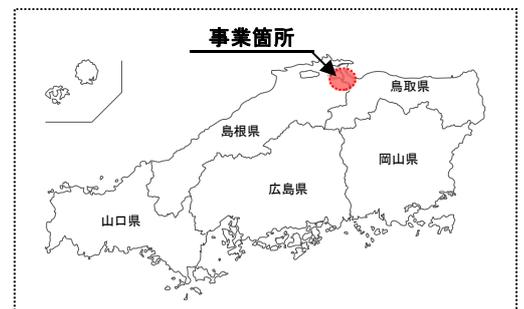
事業推進

斐伊川水系中海は、ラムサール条約登録湿地に認定されており、多様な水鳥が飛来するなど、重要な湿地となっています。しかしながら、自然河岸やアマモ等の藻場が減少し、赤潮が発生するなど水質についての課題が発生しています。

このため、水質及び沿岸環境の改善を目的として、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を回復させ、湖の利用を促進します。

2. 事業箇所

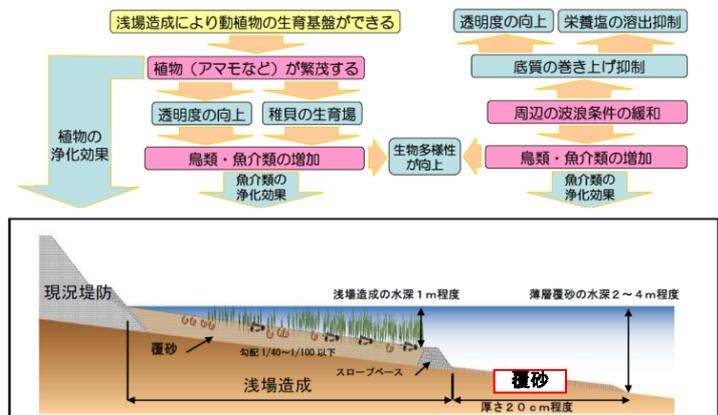
- ・ 鳥取県米子市錦海地先
- ・ 島根県安来市穂日島町地先



3. 平成29年度(補正)予定事業内容

中海(米子湾)で覆砂を行います。

平成29年度(補正)実施予定箇所

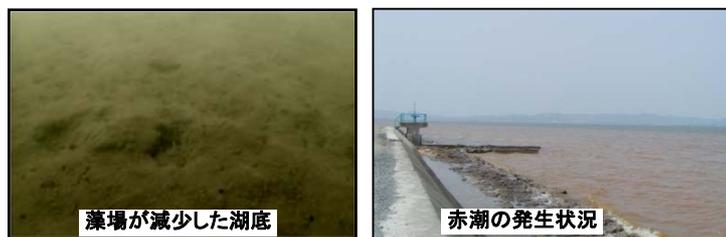


■浅場整備及び覆砂の整備効果イメージ

4. 期待される整備効果

浅場整備及び覆砂により、藻場の再生等を促し、湖の自然浄化機能の回復による水質及び沿岸環境の改善を図ります。また、水環境の改善により、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状



■整備後



皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業

事業費150百万円

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

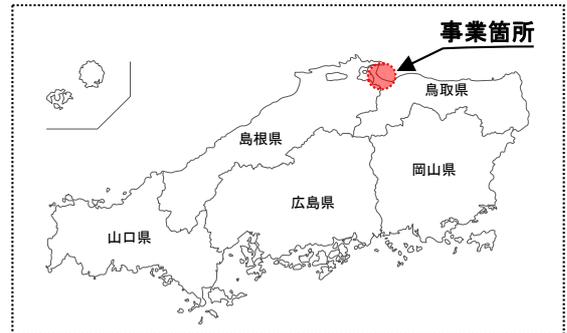
1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、「かなな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい侵食が生じています。背後には皆生温泉や住宅密集地があり、国道431号沿いには家屋や商業店が多数進出し、人口も集中していることから、砂浜を侵食から保全するために沖合施設の設置や養浜を実施しています。

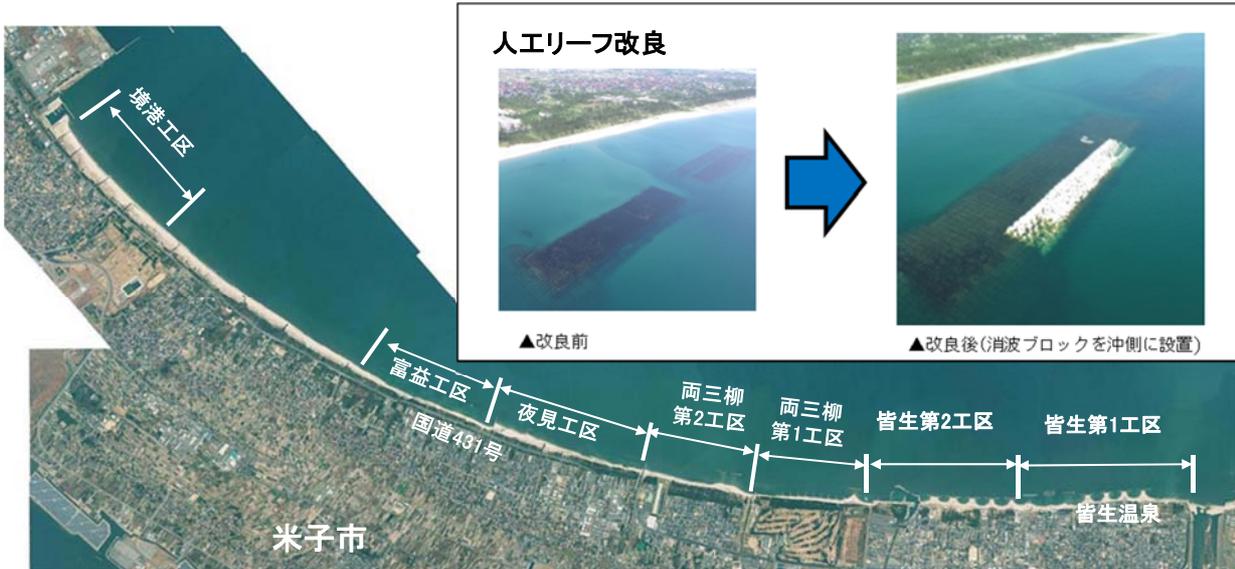
2. 事業箇所

よなご とみます
鳥取県米子市富益地先

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容



皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良を実施します。



4. 期待される整備効果

人工リーフ改良を早期に完了させることで、海岸侵食による被害を防止するとともに、越波による浸水被害を軽減します。



大山山系直轄火山砂防事業

事業費330百万円

●災害復旧・防災減災事業への対応

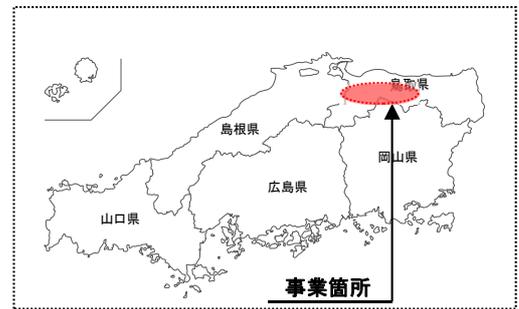
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

大山山系の源頭部は脆弱な地質で荒廃が著しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化の進んだ花崗岩が分布しているため、降雨のたびに激しい土砂移動が生じています。このため、土砂流出による直接の土砂災害や、下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的として砂防堰堤等の整備を実施しています。

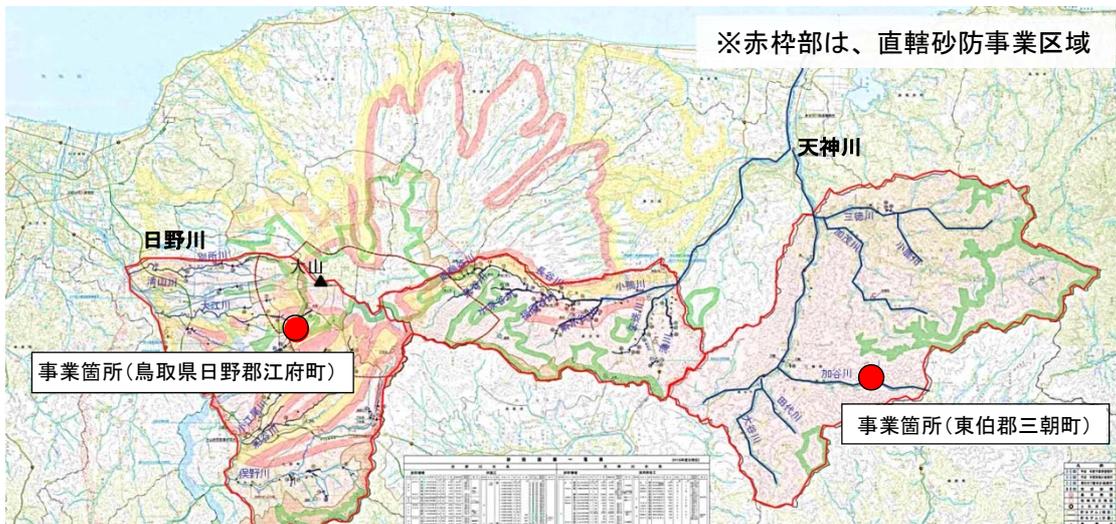
2. 事業箇所

大山山系(天神川) : 鳥取県東伯郡三朝町
 大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂や流木を捕捉し、直接の土砂災害を防ぎます。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減を図ります。



三の沢砂防堰堤(H27.11完成)

砂防堰堤完成イメージ



小泉2号砂防堰堤(H23.9出水時)

土砂・流木捕捉事例

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

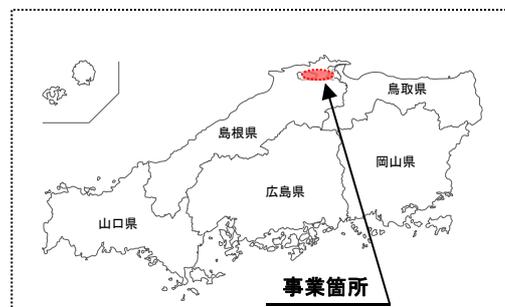
1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する風情ある水辺景観を醸し出す川である反面、沿川は堤防が未整備であるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、山陰地方の中心都市である県都松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

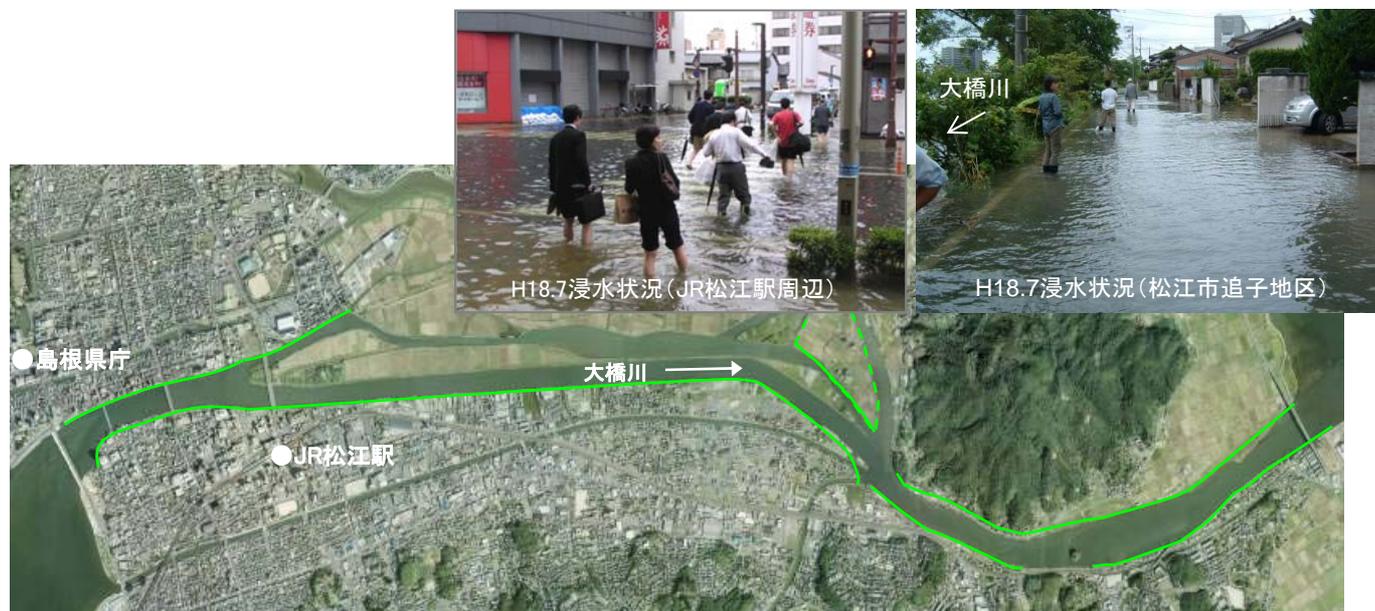
2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう ひがしちやまち
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

堤防の高さが不足する箇所において堤防整備を実施します。



H18.7浸水状況 (JR松江駅周辺)



H18.7浸水状況 (松江市追子地区)

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。



堤防整備後(松江市追子地区)

江の川下流一般河川改修事業
(八神地区)

河-6

事業費170百万円 ※江の川下流全体

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

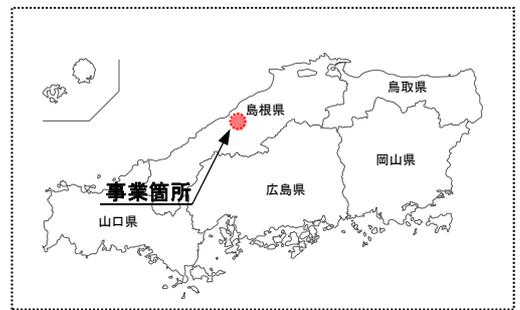
1. 事業の必要性及び概要

八神地区は堤防が未整備であり、昭和47年7月洪水では地区の広範囲で浸水被害が発生したほか、平成11年、平成18年と相次いで浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

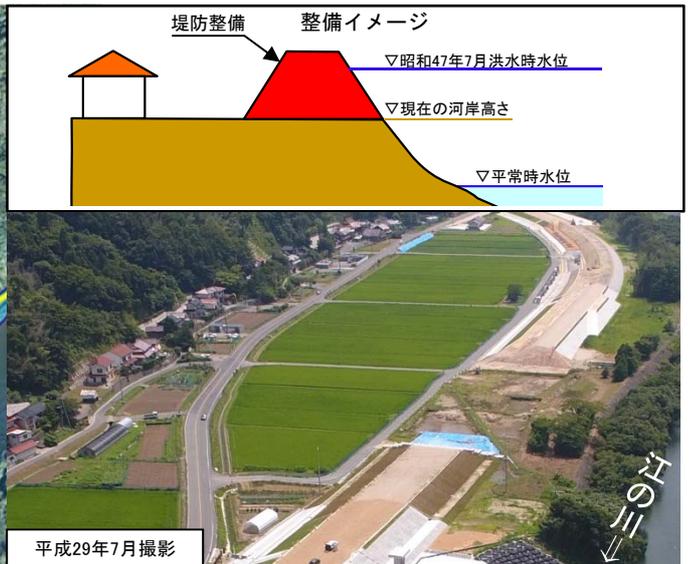
2. 事業箇所

しまねけん ごうつしまつかわちょうやかみ
島根県江津市松川町八神地先



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

堤防未整備区間において堤防整備等を実施します。



＜八神地区の堤防整備工事の様子＞

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の防止が図れます。

おかやま
岡山ゼロメートル地帯の高潮・耐震対策

事業費260百万円
※吉井川水系全体
事業費170百万円
※旭川水系全体
事業費30百万円
※高梁川水系全体

河-7

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉井川・旭川・高梁川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

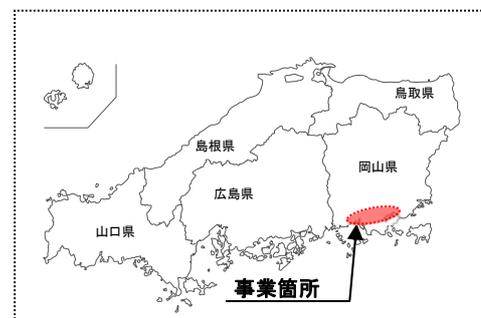
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、高潮堤防整備を実施するとともに、堤防耐震対策を一体的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

おかやまし ひがしく にしこうざい
岡山県岡山市東区西幸西地先

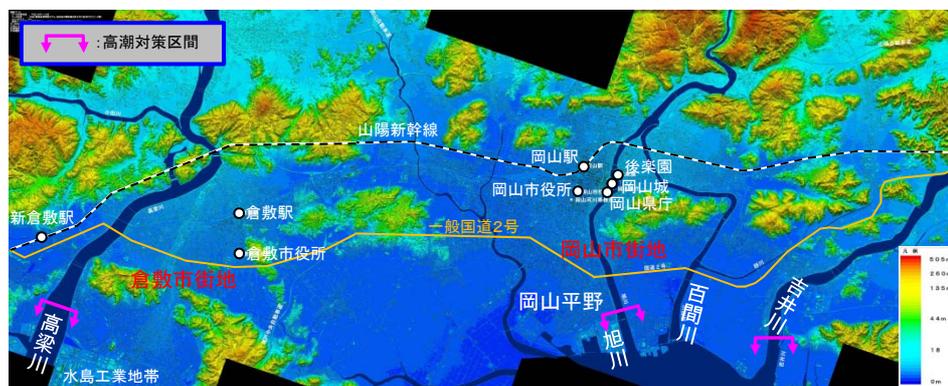
おかやまし なかく えさき
岡山県岡山市中区江崎地先

くらしきし たましもおとしま
岡山県倉敷市玉島乙島地先



3. 平成29年度(補正)予定事業内容

吉井川・旭川・高梁川の下流部で、高潮堤防高さが不足する区間の堤防整備等を実施します。



H16台風16号の高潮越波状況(高梁川)



完成した高潮堤防(旭川)

4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、既往最大の高潮(平成16年8月)が再び発生した場合においても、浸水被害が解消されます。また、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等の氾濫による二次被害が軽減されます。

あしだがわ
芦田川一般河川改修事業
(父石地区)

事業費120百万円
※芦田川水系全体

河-8

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あしだがわ ちいし
芦田川の父石地区は、川幅が狭く、堤防の高さが不足していることから、平成10年10月洪水では家屋の浸水被害が発生しています。

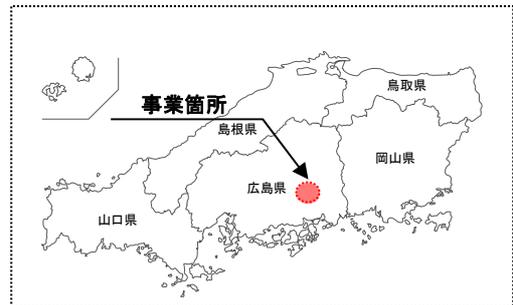
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備及び橋梁架替を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

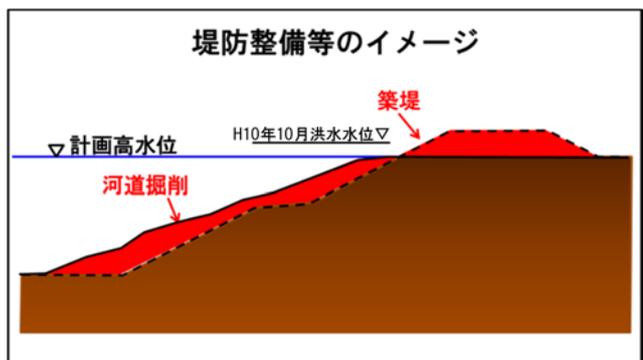
ふちゆう ちいし
広島県府中市父石町地先

3. 平成29年度（補正）予定事業内容

あしだがわ ちいし
芦田川父石地区において、堤防整備を実施します。



<平成10年10月洪水直後の前原橋>



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である平成10年10月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

ひろしま
広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄 80百万円 ※太田川水系全体
港湾直轄 84百万円
240百万円(ゼロ国債)

**河-9
港-4**

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

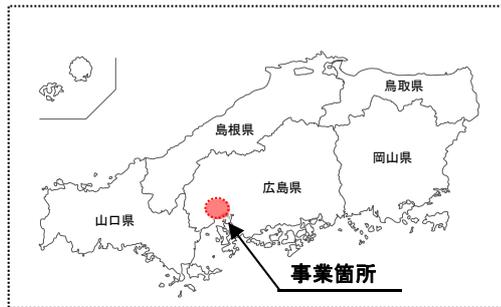
「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を推進しています。

2. 事業箇所

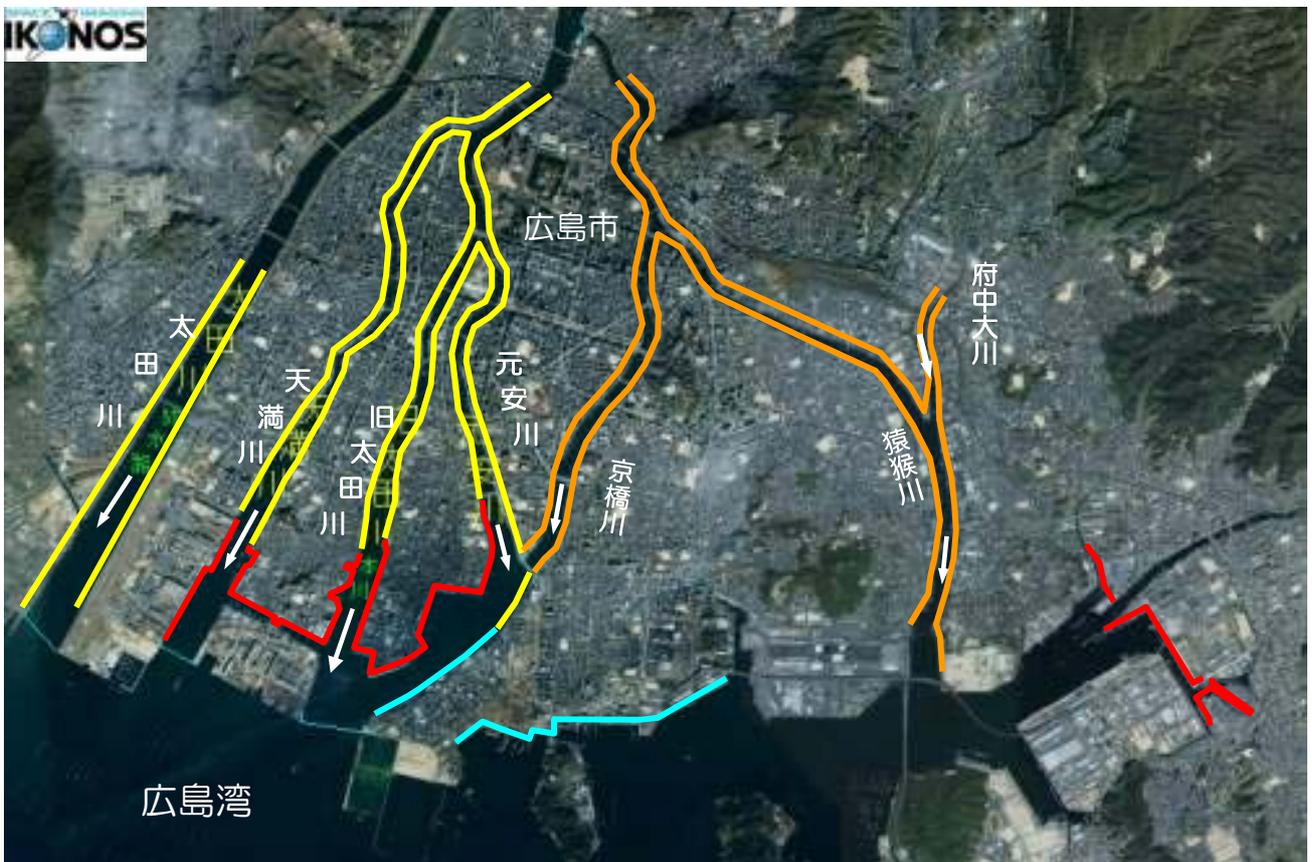
ひろしま
広島県広島市、
あき かいたちよう
安芸郡海田町



凡例:

- 河川(国)区間 ——
- 河川(県)区間 ——
- 海岸(国)区間 ——
- 海岸(県)区間 ——

※ 県区間は、社会資本整備総合交付金

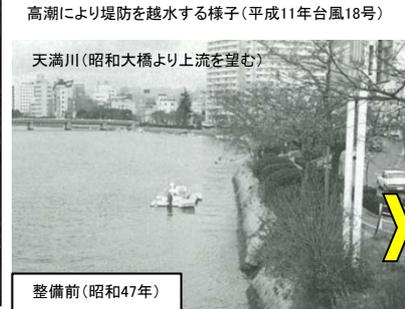


3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位を観測 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

引き続き、計画高潮位(T.P.+4.40m)までの高さを確保するため、天満川の江波地区において、堤防整備を実施します。



海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区(吉島)において、高潮、津波に対応するため、護岸の嵩上げ、耐震改良を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

ごうのかわ
江の川総合水系環境整備事業
 (三次市三川合流部)

河-10

事業費35百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ごうのかわ ばせんがわ さいじょうがわ みよし
 江の川、馬洗川、西城川が市内中心部で合流する三次市では、地域の歴史・文化・観光資源等を活かし「かわ」と「まち」が一体となった良好な空間形成を進めています。

平成27年3月には中国やまなみ街道(中国横断自動車道尾道松江線)が開通し、新たなまちづくり及び地元ニーズに対応するため、河川管理用通路や桜づつみ・親水護岸の整備と市の取組みを合わせて実施することで、水辺の賑わいを創出します。

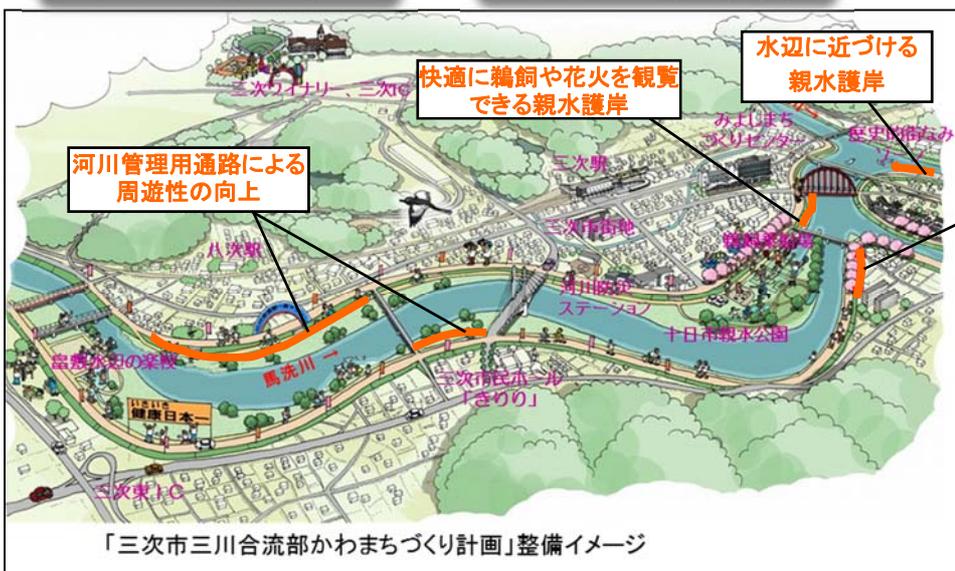
2. 事業箇所

みよし し たらど
 三次市寺戸地先



3. 平成29年度(補正)予定事業内容

三次市寺戸地先において、桜づつみを整備します。



- 国の取組み
- 親水護岸、管理用通路の整備
 - 桜づつみ整備
- 三次市の取組み
- 歩道、街路灯、ベンチ、案内看板等の設置
 - オープンカフェ等の社会実験、桜の植樹
 - 花火まつり、マラソン大会等のイベント開催

4. 期待される整備効果

河川管理用通路や桜づつみ・親水護岸の整備と市の取組みを合わせて実施することで、水辺の周遊性の向上や新たな河川空間の活用が促進され、水辺に更なる賑わいが創出されます。

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

事業費150百万円

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月豪雨による広島県広島市における土砂災害では、死者77名※等の甚大な被害が発生しました。特に被害の著しかった広島市安佐北区、安佐南区において、平成27年度より特定緊急砂防事業を実施しています。（※災害関連死3名を含む。）

2. 事業箇所

広島県広島市安佐北区
広島県広島市安佐南区



3. 平成29年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

広島市安佐南区 緑井・八木地区

※青線部は、事業を実施している溪流



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を短期集中的に実施することで、平成26年8月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、下流の家屋約2,000戸等を保全します。



緑井・八木地区で完成した砂防堰堤 (H29.3完成)



緑井・八木地区(H26.8豪雨時)

被災状況

さばがわ
佐波川一般河川改修事業
さの
(佐野地区)

事業費69百万円
※佐波川水系全体

河-12

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

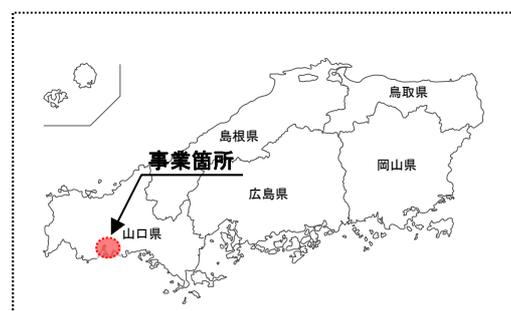
1. 事業の必要性及び概要

佐波川の下流部に位置する防府市佐野地区では、無堤部となっている支川合流点において、佐波川本川の水位上昇にともなう逆流により浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、緊急的に堤防整備を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

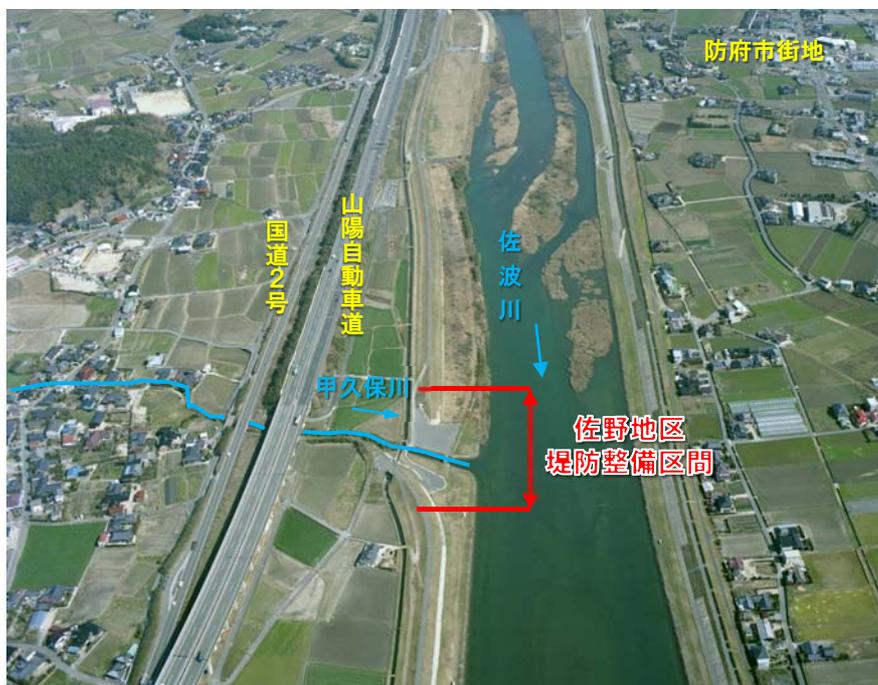
2. 事業箇所

ほうふ さの
山口県防府市佐野地区



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

堤防整備に伴う用水路の付替えを実施します。



本川から支川に向かって逆流
<平成21年7月洪水時の浸水状況>



<堤防整備のイメージ>

4. 期待される整備効果

堤防が完成することで、佐波川の水位が上昇にした場合にも、支川への逆流による浸水被害が解消されます。

一般国道183号 鍵掛峠道路

事業費 200百万円

道-1

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鍵掛峠道路は、並行する国道183号の事前通行規制区間及び隘路区間の回避、交通の安全確保を目的とした、延長12.0kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県庄原市西城町高尾～鳥取県日野郡日南町新屋

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】高尾地区の施工状況



【写真②】新屋地区の施工状況



4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

並行する国道183号では事前通行規制区間が存在し、事故や災害による通行規制が過去10年で5回(うち通行止めは1回)発生しており、著しい渋滞や迂回により生活や物流活動に支障をきたしています。

通行止め時には大幅な迂回が必要となり、通常時の約1.2倍の時間がかかります。(約97分→約119分)

鍵掛峠道路の整備により、災害時の代替路線の確保が期待されます。



平成17年1月法面崩壊
(国道183号庄原市西城町)
【全面通行止め106時間、片側交互通行350日】

一般国道178号 岩美道路（鳥取県） 事業費500百万円

道-2

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

とっとりおよびよかみやづ 鳥取豊岡宮津自動車道は、山陰自動車道、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道と一体となって広域的な循環ネットワークを形成する延長約120kmの地域高規格道路です。岩美道路は、鳥取豊岡宮津自動車道の一部を構成し、一般国道178号の線形不良区間の迂回による安全・安心の向上及び山陰海岸ジオパークの各観光地のアクセス向上による観光振興を目的とするバイパス事業です。

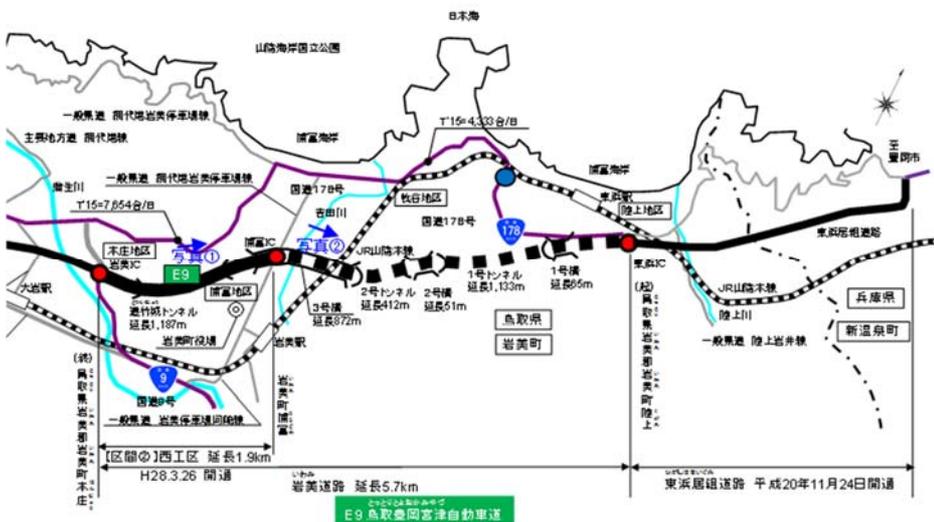
2. 事業箇所

とっとり いわみ いわみちよう くがみ
鳥取県岩美郡岩美町陸上～
いわみちよう ほんじよう
岩美町本庄



3. 平成29年度（補正）予定事業内容

橋梁下部工事を推進します。



写真① 国道178号の冠水状況



写真② 浦富地区施工状況

4. 期待される整備効果

- 防災幹線ルートの強化
がもうがわ
並行する国道178号は、蒲生川の洪水浸水想定区域に位置しています。岩美道路の整備により、浸水想定区域を回避することが可能となり豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。
- 地域振興の活性化
日本海沿岸への更なる企業進出や物流効率化により、生産性の高い物流ネットワークの構築を図ります。
- 沿線地域の観光を支援
広域的なネットワークを形成することにより、山陰海岸ジオパークの各観光地の連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。

●災害復旧・防災減災事業への対応

1. 事業の必要性及び概要

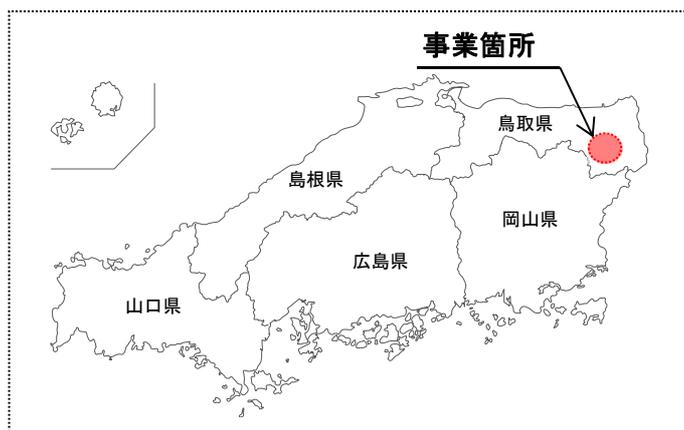
一般国道53号は、岡山県岡山市を起点とし鳥取県鳥取市に至る全長約140kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。防災・震災対策を実施することで、異常気象時等における被害を軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

防災対策

2. 代表事業箇所

一般国道53号 市瀬地区 防災対策

(鳥取県八頭郡智頭町市瀬)



3. 平成29年度(補正)予定事業内容

異常気象時等に土砂流出のおそれのある八頭郡智頭町市瀬地区において、洞門工の設置を行います。

被災状況



応急復旧状況



対策イメージ



山陰道 出雲～仁摩間

事業費 3,689百万円
事業費 1,247百万円(ゼロ国債)

道-4

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配の解消等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

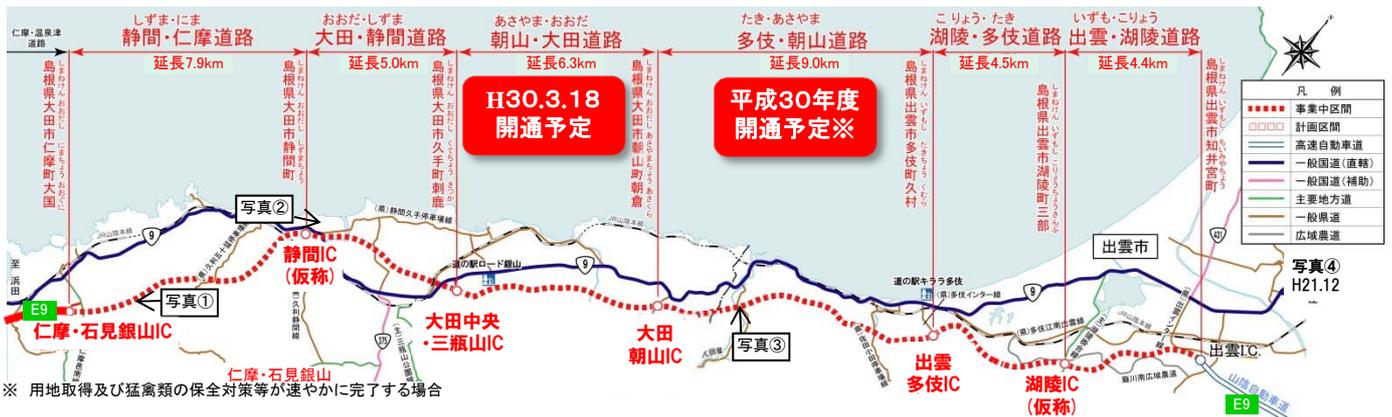
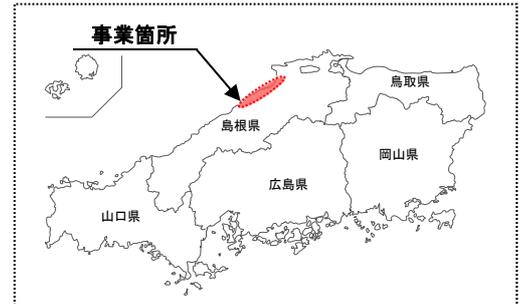
2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～島根県大田市仁摩町大田

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事、橋梁工事、舗装工事を推進します。

うち、出雲多伎IC～大田朝山IC間は平成30年度の開通に向け着実な事業進捗を図ります。



写真① 宅野トンネル工事の様子



写真② 静間地区の道路改良工事の様子



写真③ 口田儀第4高架橋の上部工事の様子

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

国道9号(出雲市～大田市間)では事故や災害による通行止めが平均7.1回/年発生しており、著しい渋滞や迂回により生活や物流活動に支障をきたしています。

通行止め時には大幅な迂回が必要となり、通常時の約2.0倍の時間がかかります。(約42分→約84分)

広域なネットワークを担う山陰道の整備により、災害発生時の避難・救援ルートが確保が期待される。

急カーブ箇所の事故状況
(大田市朝山町地内)
H21年12月



法面崩落の被災状況
(出雲市多伎町地内)
H18年7月



●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 ^{みすみ} 三隅・^{ますだ} 益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県 ^{はまだ} 浜田市三隅町～^{ますだ} 益田市遠田町

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事、橋梁工事を推進し、着実な事業進捗をはかります。



4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

並行する国道9号が災害等により通行止めとなった場合、周辺に使用可能な迂回路が無く、大きな迂回が生じます。(迂回路使用時の所要時間は平常時の約2.0倍:約63分→117分)

広域なネットワークを担う山陰道の整備により、災害発生時の避難・救援ルートが確保が期待される。

豪雨による渋滞状況
(益田市木部町地内)
H21年7月



豪雨による法面変形状況
(益田市木部町地内)
H21年7月



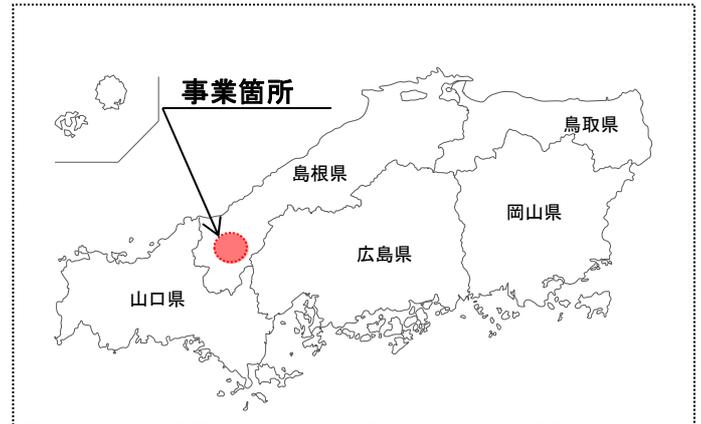
1. 事業の必要性及び概要

防災対策

一般国道9号は、京都府京都市を起点とし山口県下関市に至る全長約742kmの主要幹線道路であるとともに、第一次緊急輸送道路に指定されています。防災対策を実施することで、異常気象時等における被害を軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 代表事業箇所

一般国道9号 直地地区 防災対策
 (島根県鹿足郡津和野町直地)



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

異常気象時等に落石のおそれのある鹿足郡津和野町直地地区において、落石防護柵工等の防災対策を行います。

法面状況



【浮石】



【転石群】

全景



対策イメージ



落石防護柵工

一般国道2号 ^{たましま} 玉島・笠岡道路(Ⅱ期) ^{かさおか} 事業費1,010百万円
^{かさおか} 笠岡バイパス 事業費 200百万円(ゼロ国債) **道-7**

●災害復旧・防災減災事業への対応

1. 事業の必要性及び概要

^{たましま} ^{かさおか} 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)(延長9.4km)、^{かさおか} 笠岡バイパス(延長7.5km)は、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした道路です。

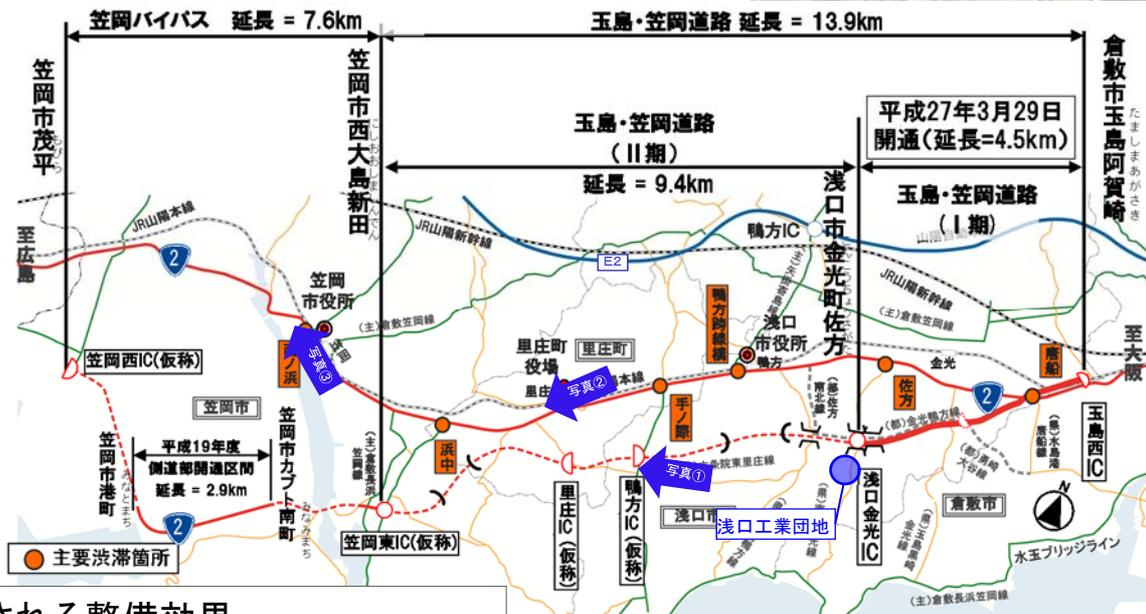
2. 事業箇所

^{あさぐち} ^{こんこうちょう} ^{さがた} ^{かさおか} ^{もびら} 岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。

事業推進



4. 期待される整備効果

■交通事故・災害時における通行規制等

○道路整備により、現道での交通事故・災害時による交通規制時において、代替路の確保が期待される。



一般国道180号 岡山環状南道路

おかやま かんじょうみなみ

事業費 500百万円
事業費 200百万円(ゼロ国債)

道-8

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



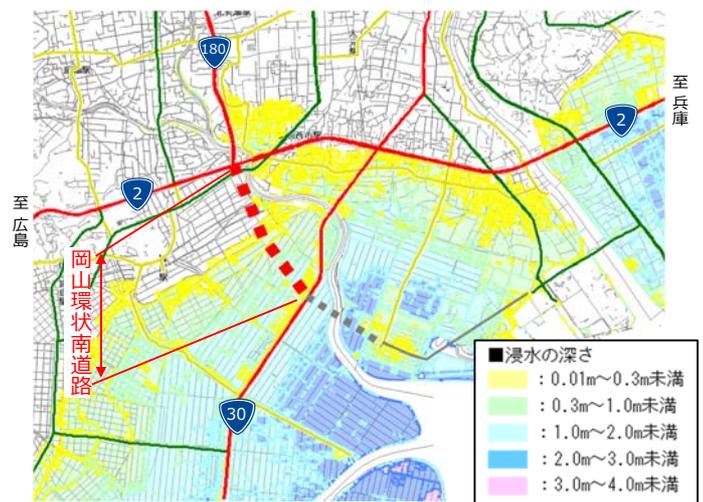
【写真①】大福地区の施工状況(地盤改良)

4. 期待される整備効果

■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、笹ヶ瀬川流域であることから岡山市の津波浸水想定区域に指定されている。

岡山環状南道路は嵩上げ構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保に期待する。



出典: 岡山市 津波ハザードマップより

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

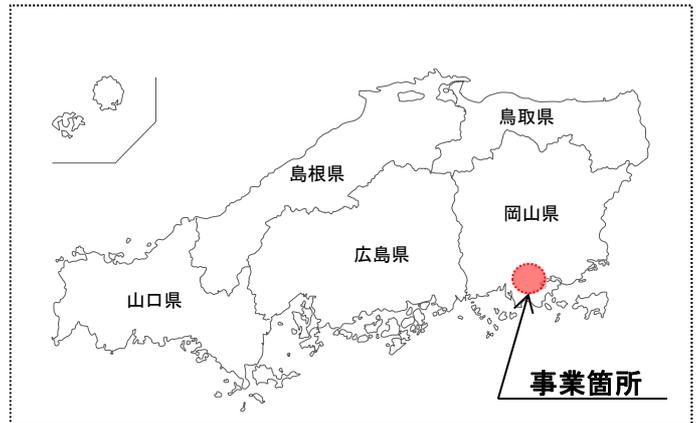
とうしんでん おかやま
当新田電線共同溝は、岡山市中心市街地の近隣商業地域に位置するとともに、一般国道30号が、経済や観光拠点である岡山市中心部へのアクセス道路で、また緊急輸送道路に指定されていることから、電線共同溝を整備し無電柱化することで、観光支援、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。

2. 事業箇所

おかやま おかやま みなみ いずみだ
岡山県岡山市南区泉田
おかやま おかやま みなみ とうしんでん
～岡山県岡山市南区当新田

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

路面復旧工事の推進を図ります。



平面図



一般国道2号 木原道路

事業費230百万円
事業費100百万円(ゼロ国債)

道-10

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

木原道路は三原市内の一般国道2号の波浪・越波による異常気象時特殊通行規制区間の回避等を目的とした延長3.8kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

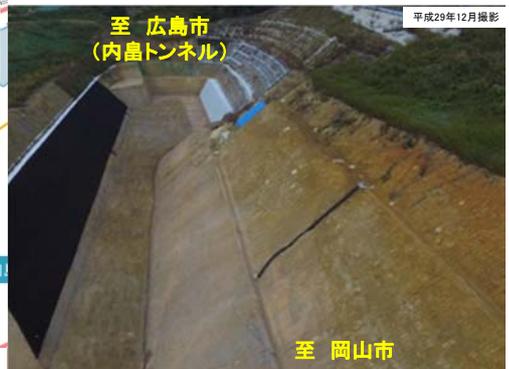
広島県尾道市福地町～三原市糸崎八丁目

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

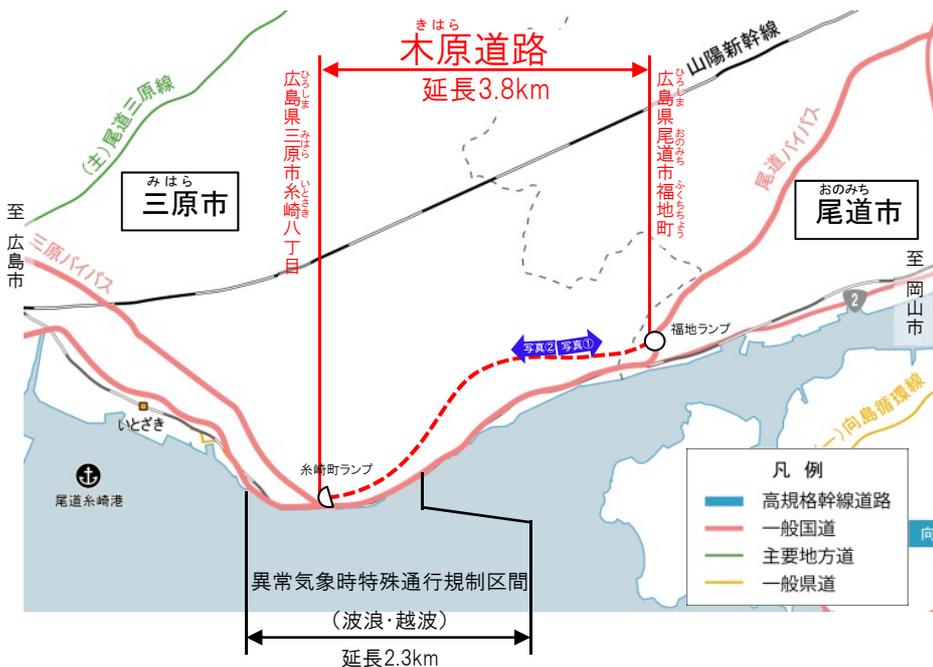
改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



写真①内島高架橋



写真②内島地区



4. 期待される整備効果

■災害に強い道路ネットワークの形成

木原道路の並行現道である国道2号は、東西を結ぶ幹線道路でありながら、異常気象時特殊通行規制区間(波浪・越波)に指定している区間があります。

平成16年9月7日には台風18号に伴う高潮による越波により約1時間半にわたり、全面通行止めにし、車両の通行に支障を及ぼしました。

木原道路の整備により、災害時の代替路線の確保が期待されます。



写真 台風18号による越波(H16.9.7)

一般国道2号 **安芸バイパス** ひがしひろしま **東広島バイパス**

事業費100百万円
事業費150百万円(ゼロ国債)

道-11

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あき ひがしひろしま ひがしひろしま ひろしま
安芸バイパス・東広島バイパスは、東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長17.3kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

ひがしひろしま はちほんまつちよう あき かいたちよう みなみほりかわまち
広島県東広島市八本松町～安芸郡海田町南堀川町



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

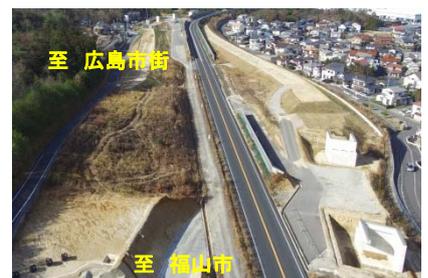
改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



写真③海田高架橋施工状況



写真②熊野川高架橋施工状況



写真①八本松IC施工状況

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

並行する国道2号には、交通事故が多く発生している。また、アンダーパス部では路面冠水による通行不良が平成26年9月にも発生しています。

あき ひがしひろしま
安芸バイパス・東広島バイパスにより、災害時等における代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



1. 事業の必要性及び概要

老朽化対策

一般国道185号は、ひろしま 広島県呉市を起点としひろしま 広島県三原市に至る全長約70kmの主要幹線道路であるとともに、第一次緊急輸送道路に指定されています。老朽化により損傷が進行しているトンネルの修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 代表事業箇所

一般国道185号 やすみやま 休山トンネル
トンネル修繕
ひろしま (広島県呉市本通)
ひろしま ~ひろしま 広島県呉市阿賀中央)



3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

やすみやま 休山トンネルは、定期点検等により覆工コンクリートのひび割れ等が確認されたため、トンネル構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要があることから、トンネルの修繕(剥落防止工等)を推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

全景



損傷状況



【覆工コンクリートのひび割れ】

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 長門・俵山道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間等の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした、延長5.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県長門市俵山小原～長門市深川湯本

3. 平成29年度(補正) 予定事業内容

改良工事、電気設備工事を推進し、平成31年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



写真① 深川湯本地区 事業進捗状況 (長門市街方面から下関方面を望む)



写真② 柿木原地区 事業進捗状況 (下関方面から長門市街方面を望む)

4. 期待される整備効果

■安心な日常生活の確保

俵山地区に連絡する下関長門線、国道491号等には、時間雨量超過による通行規制区間が俵山地区の各方位に存在し、平成29年10月の豪雨・台風により約275時間の全面通行止めが発生している。

長門・俵山道路の整備によって代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



山口2号交差点改良等

しゅうとう にしながの

周東西長野自転車歩行者道整備

道-14

事業費150百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、^{しゅうせい}修成小学校の通学路として利用されていますが、歩道が未整備、又は狭く非常に危険な状況となっています。

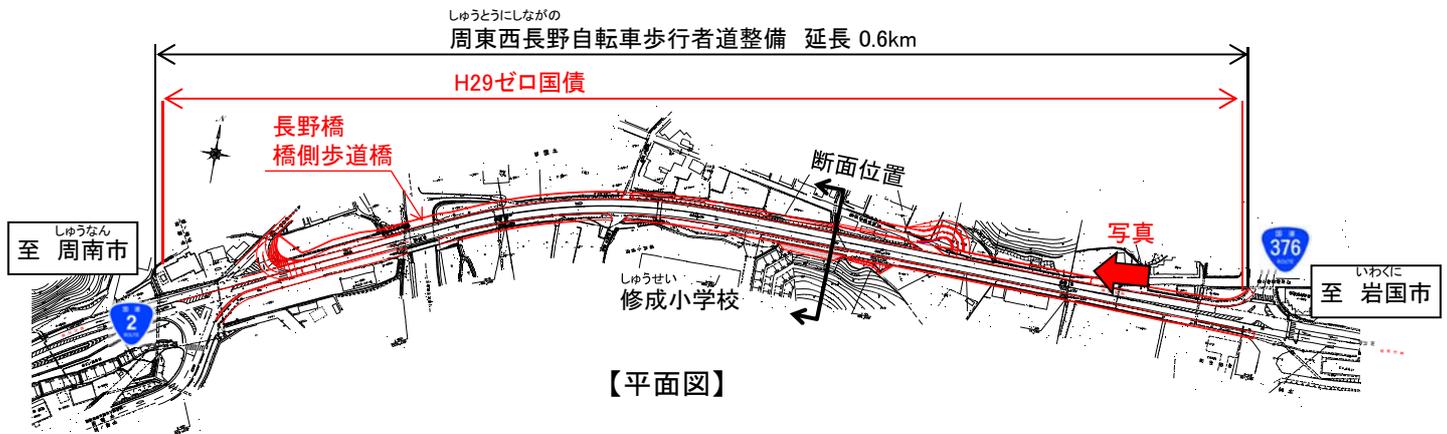
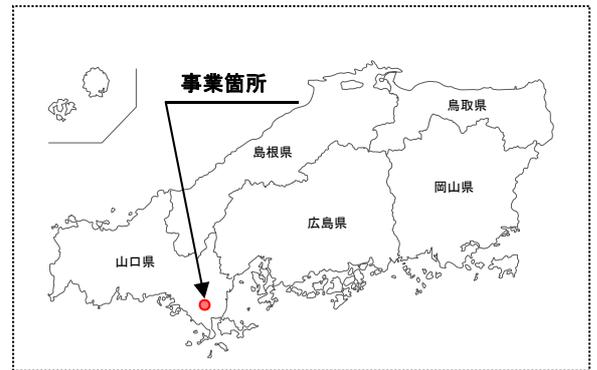
このため、自転車歩行者道の整備を行い、歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の整備を行うものです。

2. 事業箇所

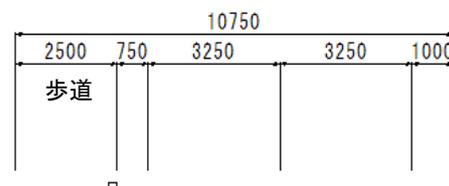
いわくに しゅうとうまち にしながの
山口県岩国市周東町西長野

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

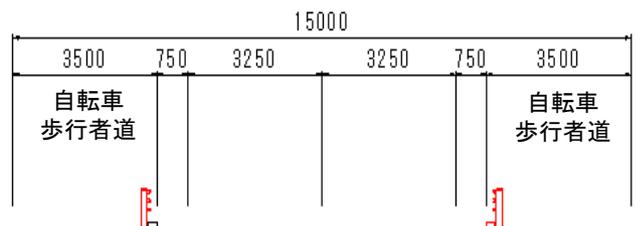
長野橋の橋側歩道橋など、自転車歩行者道の整備を推進します。



【写真】



【現況断面図】(単位:mm)



【計画断面図】(単位:mm)

一般国道490号 絵堂萩道路(山口県)

えどうはぎ

道-15

事業費460百万円

事業費360百万円(ゼロ国債)

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

小郡萩道路は、県央の交通の要衝である山口市小郡、主要観光地である秋吉台、山陰の中心都市である萩市を結び、中国縦貫自動車道等と連結する延長約30kmの地域高規格道路です。

小郡萩道路の一部を構成する絵堂萩道路は、災害に強い広域道路ネットワークの構築により、地域の安心・安全を確保するとともに、高速性や定時性、安全性の大幅な向上により、観光産業や水産業などの地域産業の活性化を図るものです。

2. 事業箇所

山口県美祢市美東町絵堂～萩市椿

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

改良工事を推進します。



写真① 絵堂地区工事状況

4. 期待される整備効果

■ 防災幹線ルート強化

防災点検要対策箇所や浸水による交通障害をバイパスにより回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。

また、並行する現道は洪水浸水想定区域に位置しています。

絵堂萩道路の整備により洪水浸水想定区域を回避することが可能となり、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。



写真② 国道262号道路路面崩壊状況



萩市 萩城下町風景

■ 沿線地域の観光を支援

中国縦貫自動車道や山陰道との広域的なネットワークを形成することにより、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や「松下村塾」等の観光地への連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。



●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと

鳥取県境港市

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な基礎工等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し、境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られるとともに、大規模地震発生時に物流・人流機能の確保が可能となります。

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、完成自動車等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

このため、福井地区において防波堤の整備を推進します

2. 事業箇所

島根県浜田市

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

防波堤(新北)の基礎工等を推進します。



防波堤(新北)
(整備中)

4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた岸壁荷役作業の効率化とともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に資することが可能となります。

●総合的なTPP等関連施策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしている。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われている。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として生産拠点の再編・集約化が進んでおり、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっている。

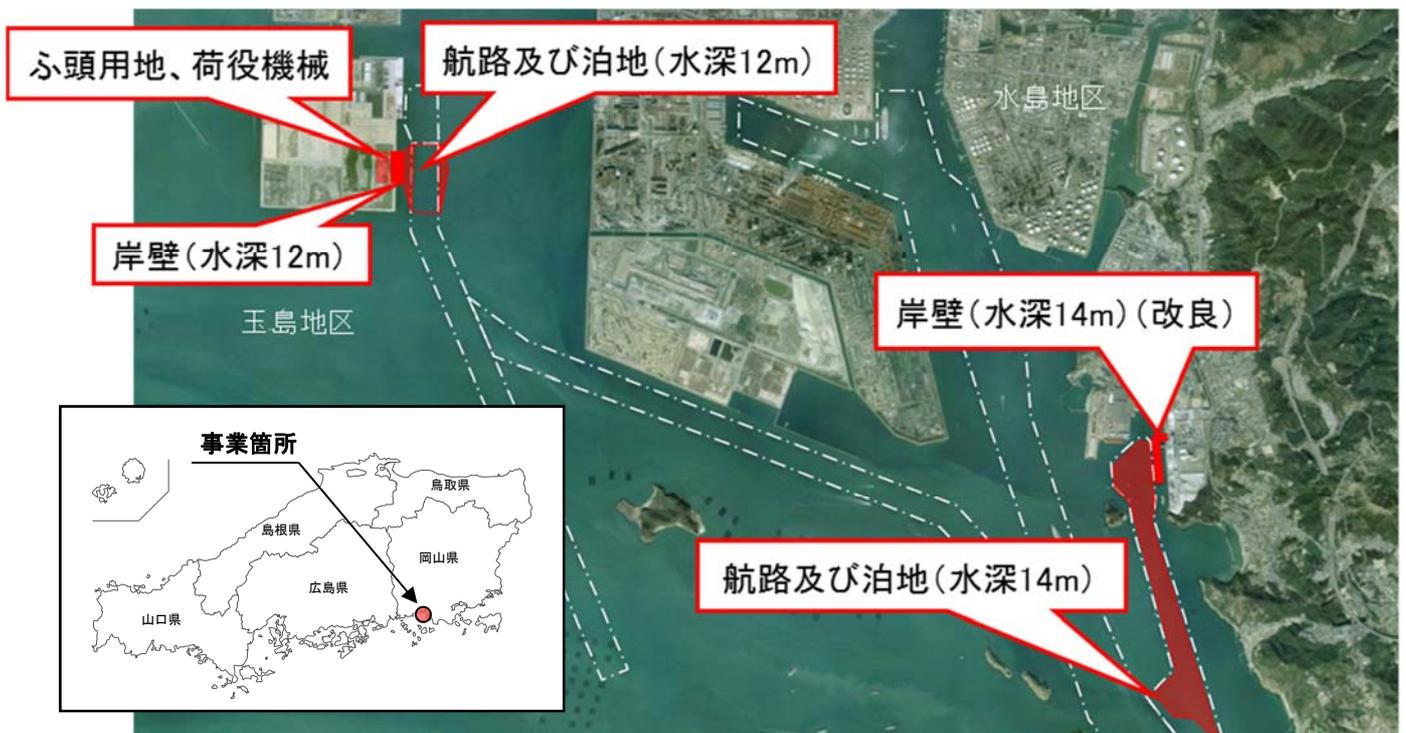
このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区において、港湾施設の整備を行います。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

玉島地区岸壁(水深12m)の本体工・渡橋工を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要な不可欠な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となる。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を海外から直接輸入する企業は独自に石炭を調達しているところであるが、各社が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型石炭運搬船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送が行われている状況にあり、大型石炭運搬船による効率的な輸送体制の確立が課題となっています。

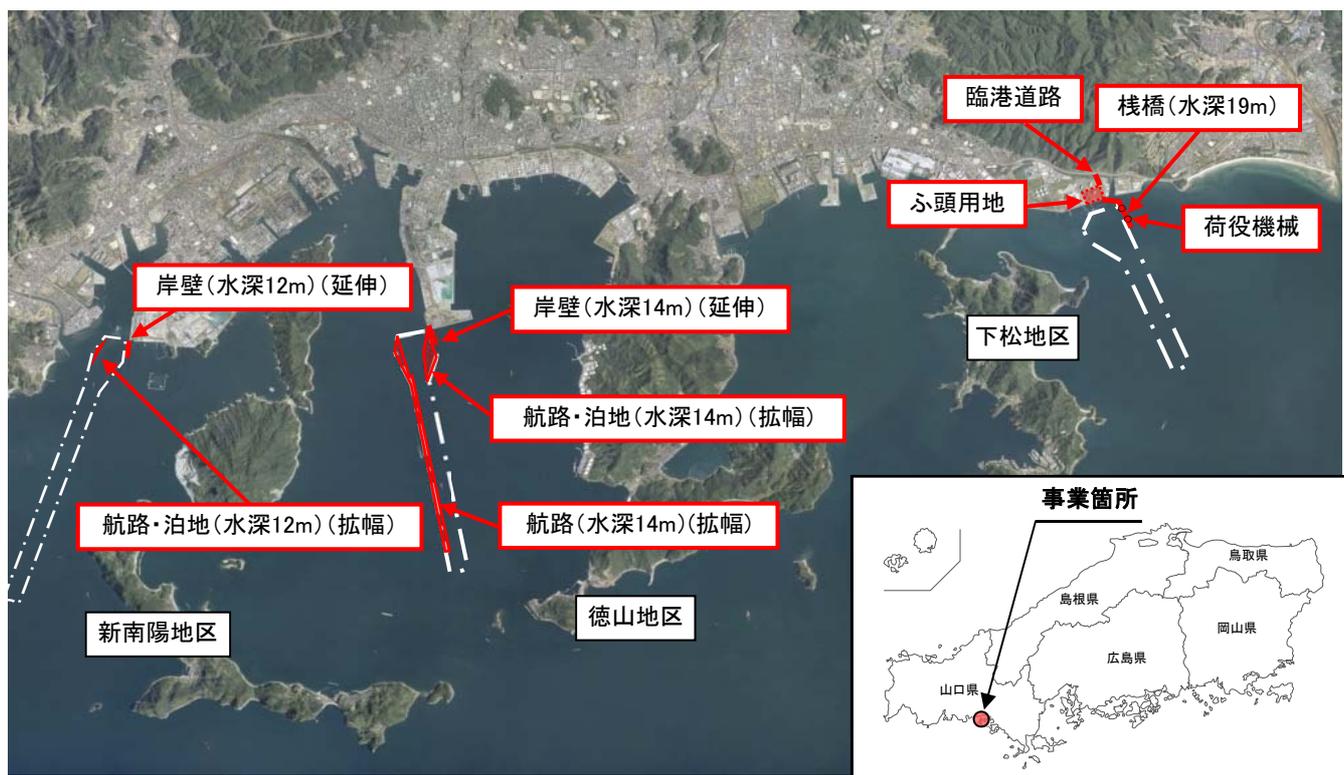
このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県周南市、下松市

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

下松地区棧橋(水深19m)の渡橋工等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展により、安定的かつ低廉な物流を確保し、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

港湾施設の老朽化対策事業

国 : 事業費 35百万円
: 事業費300百万円(ゼロ国債)
島根県 : 事業費170百万円

港-6

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

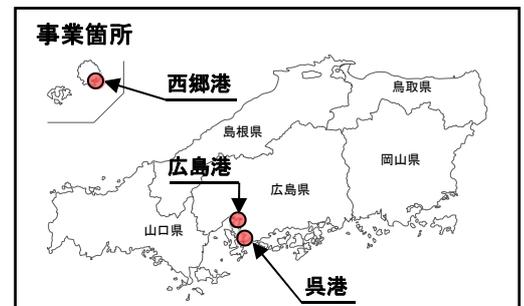
このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないように、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

2. 事業箇所

さいごう おき ひろしま あき さか くれ
西郷港(島根県隠岐郡隠岐の島町)、広島港(広島県広島市、安芸郡坂町)、呉港(広島県呉市)

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

- 西郷港(島根県事業) : 老朽化した臨港道路の対策に必要な上部工事等を促進します。
広島港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な上部工等を実施します。
呉港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深10m)の対策に必要な舗装工等を実施します。



上部コンクリートの劣化状況



杭の劣化状況

4. 期待される整備効果

本事業より、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。

侵入初期特定外来生物定着防止対策事業

岡山県：事業費30百万円
広島県：事業費50百万円

港-7

●その他喫緊の課題への対応

新規事業

1. 事業の必要性及び概要

港湾における特定外来生物の定着防止を図るため、特定外来生物の生息環境となり得る港湾施設の改良を行う。

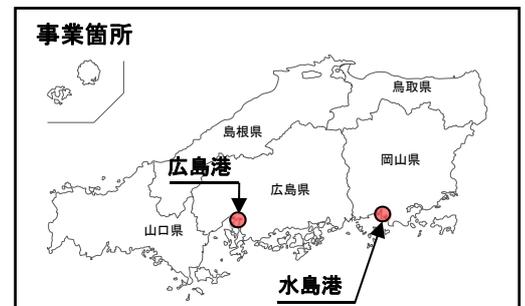
※平成29年度補正予算において創設。

2. 事業箇所

みずしま くらしき ひろしま
水島港(岡山県倉敷市)、広島港(広島県広島市)

3. 平成29年度(補正)予定事業内容

- 水島港(岡山県事業) : ふ頭用地のひび割れ対策に必要な改良工事を実施します。
広島港(広島県事業) : ふ頭用地のひび割れ対策に必要な改良工事を実施します。



4. 期待される整備効果

本事業より、特定外来生物の定着防止が図られます。